



あるところに 一郎、二郎、三郎という
三びきの 子ぶたの 兄弟がいました。

兄弟は お父さんとお母さんに

何度もお願ひして

自転車を 買つてもらいました。

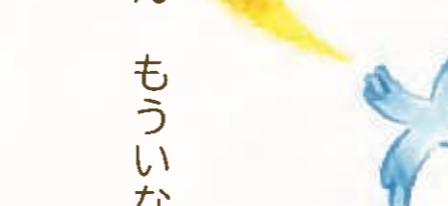
ぴつかぴかの自転車
みんな 早く乗りたくて たまりません。

大切に するんですよ。

あなたたちと 約束があります。
お母さんぶたが 言いました。

(一郎) はい！
(三郎) はい！

あれ？ 一郎兄さん もういません。



その1 すぐロック！

自転車から離れるときは
短い時間でも 鍵をかけること。



しうがないなあ。
ちゃんと 聞くんだよ。



(一郎) はい！
(三郎) はい！

一郎兄さんも行っちゃった。





それを見ていたのは
オオカミの三兄弟。
さんきょうだい

いいなあ、ぴつかぴかの自転車。
じてんしゃ

つぎつぎに あとを つけていきます。



最初に でかけた

一郎兄さんは

おやつを買いに

コンビニへ。



このお菓子 おいしそう。
ちょっと 止めるだけだし
鍵なんか かけなくても
だいじょうぶ。





本当に
だいじょうぶかな?

二郎は 友達の家に
遊びに行きました。
友達の お家の前だから
鍵は ひとつだけで
だいじょうぶー。

ああっ！ ない！

お店から 出てみてびっくり



こんな鍵 おれさまの爪なら 3分でこわせるや。

オオカミは 簡単に鍵をこわして
自転車を 盗んでいきました。



しつかりものの三郎は 兄さんたちを さがしています。

あれ？ あそこに 兄さんたちの 自転車が！

お父さんとお母さんとの 3つの約束を 教えなきや。

でも どこにいるのかな？

広場の中を探してみよう。

その前に

「すぐロック」

「ツーロック」

「地球ロック」して、

おーい お兄ちゃんたち。
どこにいるの？





時間がかかると
通る人に
じろじろ見られるから
やりにくいんだよな。

あれっ?
鍵が2つもあるぞ。
おまけに しつかり
柵につないである。



三郎についてきた
末っ子のオオカミ。
しめしめ いなくなつたぞ。
こいつは おれさまがいただこう。



ぼくの
兄さんたちのものです。
あそこ「の自転車も

それ ぼくの自転車です。
三郎は おまわりさんに
いいました。



それ キミの自転車かな?

うわーっ
おまわりさん!

自転車は 無事に

子ぶたたちの もとへ
戻つてきました。



そして どうぼうオオカミたちは
警察に 連れて行かれました。



自分の大事な自転車を守るために
何が大切かわかつたかい？

はーい！

「すぐロック！」

短い時間でも

自転車から離れるときは

鍵をかけるよ。

「ツーロック！」

鍵はきちんと2つかけるよ。

決められた自転車置場の柵につなぐよ。

よくできました。ちゃんと覚えておいてね。

地球ロック



次の日曜日

きょうはみんなでサイクリング。
お弁当を広げて
みんなうれしそう。



自転車を守る3つの約束



先生・保護者の皆さま

施錠しても、完全に安全性を保証するものではありません。防犯登録を必ず行いましょう。

盗まれた時は110番してください

北九州市 市民文化スポーツ局 安全・安心推進課

〒803-8510 北九州市小倉北区城内1-1

TEL. 093-582-2911 FAX. 093-582-3889

令和2年3月発行

北九州市印刷物登録番号 第1909165F号